

○まえばし 農業委員会だより

第 92 号

平成 28 年 2 月発行

編集
発行

前橋市農業委員会

事務局

前橋市役所内

農業委員会事務局

前橋市大手町二丁目12番1号

電話 027- 898- 6732

e-mail nou-jimu@city.maebashi.gunma.jp

1270 古紙配合率 70% の再生紙を使用しています

市長に建議書・議長に要望書を提出

農業施策の推進について要請

前橋市農業委員会では、
昨年 10 月 30 日、「平成 28
年度農政施策に対する建
議書」を山本龍前橋市長に、
同様な趣旨の要望書を真下
三起也前橋市議会議長に提
出しました。

建議の作成にあたっては、
農業委員、各種農業者団体、
新規就農者等から幅広く意
見を聴き、農政部会で審議
を重ね、とりまとめました。

平成 27 年 3 月、「強い農業」
と「美しく活力ある農業」の
創出を目指し、新たな食料・
農業・農村基本計画が策定
されました。

一方、9 月には「農業委
員会等に関する法律」が一
部改正され、農業委員会制
度改革が行なわれることにな
りました。

さらに、10 月には、TP
P の大筋合意が発表され、
農業者にとって厳しい状況
が予想されます。
こうした状況の中、本市

農業の活性化のためには、
地域農業の担い手である新
規就農者や認定農業者の育
成・支援が重要であり、魅
力ある農業経営に向けての
施策の展開が必要と考えま
す。

以上のような観点から、
7 項目について建議・要望
いたしました。要旨は次
のとおりです。

■新規就農者の育成について

新たな農業の担い手であ
る新規就農者について、関
係機関の就農支援体制の強
化と、経験豊富な営農指導
員の配置を要望。

■認定農業者の支援について

認定農業者が農業用機械
を導入する際の補助率の見
直し・限度額引上げ・買い
替え補助の要望及び認定農
業者の育成・確保対策の計
画的推進の要望。

■女性農業委員について

「農業委員会等に関する
法律」の改正に伴い、女性
農業委員の積極的な登用の
ための対応策の検討を要望。

■農畜産物輸出の取り組みに ついて

輸出に取り組む事業者へ
の支援と、輸出に向けた取
組みの推進を要望。

■有害鳥獣について

わな猟免許取得と猟友会
新規加入費用助成の継続・
民間企業の活用を検討と
ともに、電気柵の助成につ
いての地区への普及を要望。

■養蚕に対する支援について

近年関心が高まっている
養蚕業について、維持発展
させるための支援策の拡充
を要望。

■グリーンツーリズム (農業体験・農村民宿)の推 進について

本市の豊かな自然・食を
活用したグリーンツーリス
ムの推進を要望。



建議書を山本市長（左写真 左）に、要望書を真下議長（右写真 左）に提出する堀越農業委員会会長

農業まつり開催



大勢の子供たちが挑戦して盛況となりました。参加した子供には駄菓子も渡され、嬉しそうにしています。

前橋市農業委員会は、11月14日(土)に開催された平成27年度前橋市農業まつりに参加し、農業委員協力の下、餅つき、お米無料配布、

ポン菓子、中学生以下の子供を対象としたクイズを実施し、市民への米の消費拡大を図りました。

餅つきコーナーでは、目の前で餅をつく光景に子供たちは興味津々の様子でした。



子どもたちの餅つき体験

また、実際に子供たちにも餅つきの体験をしてもらい、食の楽しさにも触れる機会となりました。

また、実際に子供たちにも餅つきの体験をしてもらい、食の楽しさにも触れる機会となりました。

お米の無料配布コーナーでは、お米についてのアンケートに回答した人に、前橋産のゴロピカリを配布しました。雨の中でしたが長蛇の列となり、用意した500袋のお米はあっという間になくなってしまっただけの人気の様子でした。

ポン菓子コーナーでは、専用の機械を使い、できあがったポン菓子を貰うため老若男女たくさんの方が列を成していました。

ポン菓子が出来る度に大きな音が鳴り、周りからは一斉に注目を浴びていました。

クイズコーナーでは、お米の計量クイズや、箱の中に入った野菜を当てるクイズの2種類を用意し、

クイズコーナーでは、お米の計量クイズや、箱の中に入った野菜を当てるクイズの2種類を用意し、

今年度の農業まつりは、あいにくの雨の中でしたが、たくさんのブースが展示し、農産物を使った料理や加工品の販売などを行い大変賑やかで活気付いていました。お越しいただいた方からも、美味しく安全安心な地元の農産物が安く買える良いイベントだ、という声もあり参加者にとっても満足度の行くイベントとなりました。

このようなイベントが開催されることで、たくさんの方々との交流を深めると共に、生産者と消費者との意見交換の場にもなりました。農業委員会は今後も多くの人に農業まつり等のイベントを通して、米の消費拡大、農業振興を図るため取り組みをしていきます。



つきたて餅の無料配布



計量クイズに挑戦中

平成27年度前橋市農政講演会を開催

前橋市農業委員会では11月25日(水)に前橋市農業協同組合本所多目的ホールにて、農業者や農業関係機関を対象とした前橋市農政講演会を開催し、約200人の方が参加しました。

講師には立命館大学生命科学部久保幹教授をお招きし、「有機農業の可能性と6次産業化」という演題で、農業の基本といわれる「土」の健康診断法「SOFIX」のお話を中心に、今まで行ってきた活動についてお話をいただきました。

久保教授は、立命館大学生命科学部教授に就任後、「土壌肥沃度指標」SOFIXを世界で初めて開発し、地域の有機物資源を利用した物質循環型農法を推進しています。物質循環型農法とは、農地の状況をSOFIX診断し、地域の有機資材を必要な分だけ入れ、微生物が活性化し物質循環が起ることにより健全な土壌環境で良

質な農産物が生産されるというものです。SOFIX農法で生産された野菜はガン、酸欠、アルツハイマーを引き起こす硝酸イオンの数値が一般的に生産された野菜に比べ濃度が低く、食の安全性の分野でも注目されています。今までに診断した農地は2000箇所以



講演をする久保教授

上あり、兵庫県のAEONでは、AEON農場でSOFIX診断及び土壌改善により栽培した、キャベツ・みずな・ほうれん草などをAEON・SOFIXブランドとして販売しています。また競走馬の馬糞や寝わらを再利用した堆肥で栽培された勝馬米で清酒を製造し、国際味覚審査機構「ITQI 2015」優秀味覚賞において、最高位・三ツ星を受賞しました。参加者は真剣に聞き入り、講演



熱心に講演を聴き質問をする参加者

後のアンケートではSOFIX農法が前橋市でも広がってほしい、食の安全について改めて考える良い機会になったといった意見もあり、大変好評な講演会となりました。

農業委員会では、今後もこのような講演会を実施し、農業に関する知識や理解を深めていく取り組みを行ってまいりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

SOFIXについて

SOFIXの事例・分析費用等、ご興味がある方は、
一般社団法人SOFIX農業推進機構
<http://sofixagri.com/>で検索できます。
(久保教授から紹介されました。)



第4回 農コンが開催されました!!

12月5日(土)に前橋市認定農業者連絡協議会主催の婚活事業「第4回農コン～出逢いの輪を広げよう!～ in まえばし」が前橋市苗ヶ島町の“赤城クローネンベルク”で開催されました。

今年は、農業青年14名と、女性17名の合計31名の方が参加されました。また、昨年度の農コンでカップルとなり、その後結婚された方もゲストとして来場していただきました。

当日は天気にも恵まれ、朝9時から午後3時過ぎまで、手作りウィンナー体験、自分たちで作ったウィンナーでのバーベキューや、告白タイムなどのイベント盛りだくさんの内容となりました。告白タイムでは5組のカップルが誕生し、前橋市認定農業者連絡協議会会長からレストラン食事券が贈られるなど、出逢いの輪が広がりました。



ソーセージ作り



昨年度結婚されたカップル

♥夫「二人で収穫に行ったり家庭菜園をしたりして毎日が楽しいです。料理が上手で美味しいです。」

♥妻「農コンに参加して良かったです。自然に囲まれて農作業を楽しくやっています。」



バーベキュー

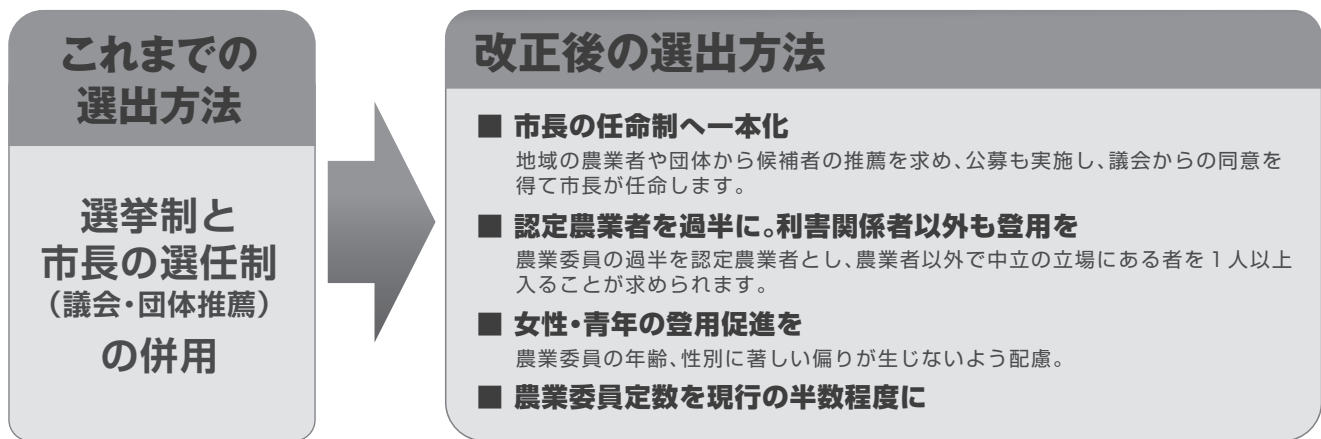
農業委員会制度が変わります

農業委員会等に関する法律が一部改正され、平成 28 年 4 月 1 日から施行されます。法改正の主な内容は、農地等の利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）を推進するため、農業委員の選出方法の変更や農地利用最適化推進委員の新設等となっております。

なお、経過措置により、前橋市農業委員会の現農業委員は、任期満了日の平成 29 年 7 月 19 日まで引き続き在任します。

【改正の主なポイント】

1. 農業委員の選出方法が変わります



2. 農地利用最適化推進委員が設置されます

農業委員とは別に、各地域において農地利用最適化推進委員が新設されます。農地利用最適化推進委員は、地域の農業者や団体から候補者の推薦や公募を実施した後、農業委員会が委嘱します。



※前橋市は平成 29 年 7 月 20 日から新体制の農業委員会へ移行します。

お問い合わせ先

前橋市農業委員会事務局 管理係 TEL:027-898-6732



野焼きは禁止されています!!

家庭ごみや落ち葉・剪定枝などを、庭や畑などで焼却することは、法律や条例で禁止されています。近隣住民に迷惑をかける恐れがあるので、別の方法で処理をしてください。

市に寄せられる相談のうち、一番多いのは野焼きに関するものです。法律などで規制されているからというだけでなく、地域の生活環境を保全し、みんなが快適に生活できるよう、ご理解・ご協力をお願いします。

なお、次の場合は例外的に認められていますが、近隣から苦情が寄せられると指導の対象になります。



☑ 例外的に認められる焼却

- どんど焼きなどの風俗習慣上の行事に伴うもの
- キャンプファイアなどの学校教育や社会教育活動に伴うもの
- 災害の応急対策、農作物などの病害虫防除、一過性で軽微なもの

❓ 野外焼却に関する主な相談

- 洗濯物に臭いがついてしまう
- 煙たくて窓を開けられない
- ぜんそくの家族や赤ちゃんがいるので煙を吸わせたくない

お問い合わせ先

前橋市役所 農林課 電話 027-898-6704

農業用軽油免税証の交付申請

農業用軽油免税証の交付申請の際に耕作証明書等の提出が必要です

県税事務所へ農業用軽油免税証の交付申請の際に、「耕作証明書」及び「農地台帳の写し」が必要になりますので、市役所7階農業委員会事務局までお越しく下さい。

「耕作証明書」及び「農地台帳の写し」の請求手続きには、本人を確認出来る、免許証（又は保険証）と手数料350円が必要です。

また、本人が来られない時は、委任状と受任者の免許証（又は保険証）が必要になります。

なお、農業用軽油免税証の交付申請以外で「耕作証明書」のみが必要な時は、支所・市民サービスセンター（前橋プラザ元気21及びコミュニティセンターを除く）で発行が出来ます。

お問い合わせ先

農業委員会事務局管理係 電話 027-898-6732

申請書及び委任状の様式 <http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/8/19/20/035/p005479.html>

農業用施設は 共済(保険)に加入しましょう

自然災害や事故は、いつ発生するか分かりません。農業用施設が災害等の被害に遭った場合、再建・修繕をするには高額な費用が必要となります。

農業用施設の再建・修繕を早急に行わなければ、農業経営にも大きな影響を及ぼします。また、大規模な災害が発生した場合に、それを対象とする国などの補助事業が必ず準備されるものではありません。

そのためには、園芸施設共済などの保険制度に加入しておく必要があります。



お問い合わせ先

園芸施設共済(農業共済)・・・群馬県農業共済組合 前橋支所

TEL 027-261-3911

上記以外の保険については、各種保険の取扱い業者へ確認してください。

～前橋市 農林課～

（ 農業者年金をご存知ですか ）

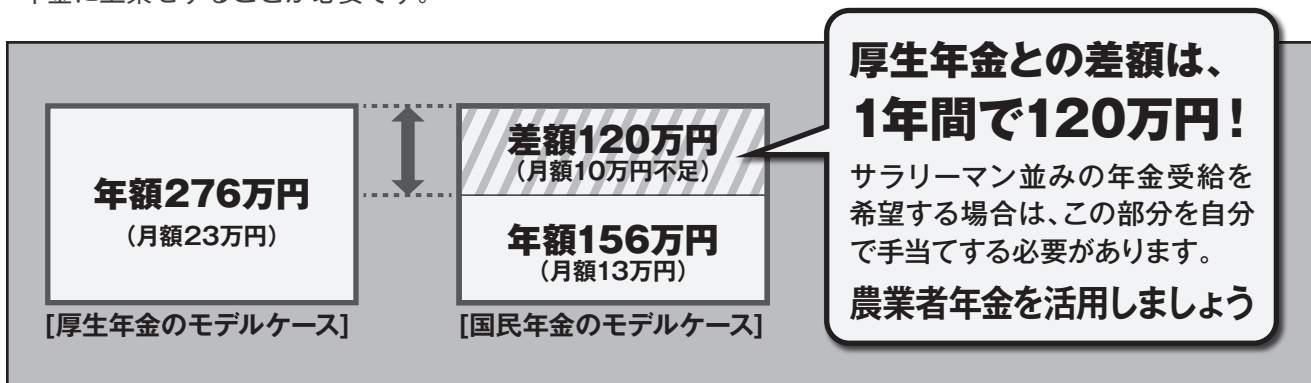
-老後を支える力持ち!農業者年金の加入をお勧めします-

国民年金の年金額は、保険料を20歳から60歳まで40年間支払われた方で、1人月額6万5千円、夫婦2人で月額13万円、**年額で約156万円**となります。

一方、サラリーマンの厚生年金のモデルケースでは、夫が会社勤めで40年厚生年金に加入、妻は専業主婦で扶養されている配偶者として40年加入の場合で、夫婦2人で月額23万円、**年額で約276万円の年金が見込まれます。**

老後の家計費は、夫婦2人で月額23万円、年額276万円程度かかっているとの統計から、国民年金だけでは月額10万円ほど不足してしまいます。

そこで、農業者の方がサラリーマン並みの年金を受給するためには、夫婦2人で月額10万円の年金を国民年金に上乗せすることが必要です。



農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算～

○加入要件

国民年金の1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できるため、女性や若い後継者なども加入できます。

○保険料は自由設定

月額保険料は、2万円～6万7千円の範囲で自由に設定することができます。もちろん途中で増額・減額もOKです。

○節税効果

納付した保険料は全額社会保険料控除の対象となり、税制面でもメリットがあります。受給した年金は公的年金等控除の対象です。

○保険料の国庫補助

認定農業者など、一定の要件を満たす担い手には、保険料の国庫補助があり、月額基本保険料の2万円のうち最高半額の補助を受けることができます。(最長20年)

【保険料を月額2万円、付利率2.5%の場合の農業者年金の試算】

加入年齢	納入期間	性別	年金額(年額)	備考
20歳	40年	男性	81万円	夫婦2人の加入で厚生年金並みの年金額が見込まれます。
		女性	69万円	
30歳	30年	男性	54万円	夫婦2人の加入で厚生年金並みの年金額が見込まれます。
		女性	46万円	
40歳	20年	男性	32万円	夫婦2人の加入で老後の生活の安定に寄与する年金額が見込まれます。なお、保険料を増額すれば夫婦2人の加入で厚生年金並みの年金額が見込まれます。
		女性	27万円	
50歳	10年	男性	14万円	夫婦2人の加入で老後生活の安定に寄与する年金額が見込まれます。なお、保険料を増額すれば夫婦2人の加入で厚生年金並みの年金額が見込まれます。
		女性	12万円	

農業者年金に関心がある方は、お近くのJA窓口、又は農業委員会事務局へお気軽にお問合せください。

前橋市農業委員会事務局 農業振興係 TEL 027-898-6733